

公 示

次のとおり公示します。

令和 4年 6月30日

中 部 地 方 整 備 局

木曾川下流河川事務所長 大坪 祐紀

1. 公示の概要等

(1) 委託名

令和4年度 木曾三川下流域ゴミマップ作成業務

(2) 委託内容

「特定非営利活動法人 木曾三川ごみの会」の活動を通じて収集した情報等をもとにして、令和4年 1月 1日から令和4年12月31日までの期間を対象に、木曾川及び長良川に囲まれた長島輪中（桑名市長島町）周辺の河川内における漂流ゴミ、不法投棄ゴミの発生状況等を取りまとめたゴミマップを作成することを河川法第99条に基づき、河川協力団体、一般財団法人又は一般社団法人（以下、「河川協力団体等」という。）に委託するものである。

(3) 委託期間

契約締結日の翌日から令和5年 3月17日まで

(4) 団体の選定要件

団体の選定は、2. に示す参加資格要件を有することを証明する書類（別紙）を以て審査し選定するものとする。なお、参加要件を満たす団体が複数ある場合は、申請資料審査における得点の高い者を特定する。また、特定後、単価及び歩掛り協議を行い、その後、木曾川下流河川事務所との委託契約に関する協議成立後、契約を締結する。

2. 参加資格要件

本業務委託の対象となる者は、以下の要件を満たすものとする。

- ① 河川協力団体、一般財団法人又は一般社団法人であること。

- ② 一般財団法人又は一般社団法人については、河川法第99条第1項に規定する事項を適正かつ確実に実施するに足る経理的及び技術的な基礎を有するものであること。
- ③ 当該委託内容に関する活動実績及び活動実施体制があること。

3. 本業務委託契約に関する手続き等

(1) 参加資格の確認方法等

本業務委託の参加希望者は、2.に掲げる参加資格要件を有することを証するため、次に掲げる資料を提出し、参加資格の有無について確認を受けなければならない。

① 提出資料

1) 申請書

- 2) 一般財団法人又は一般社団法人については、河川法第99条第1項に規定する事項を適正かつ確実に実施するに足る経理的及び技術的な基礎を有するものであることを証する書面（河川協力団体指定準則（平成25年10月15日国水環第69号）第4一、四、五、七の内容が証明できる資料）。

3) 河川協力団体については、河川協力団体の指定証（写し）

② 提出期間

令和4年 7月 1日（金）から令和4年 7月 8日（金）までの土曜日、日曜日及び祝日を除く、午前10時00分から16時00分まで。

③ 提出場所

〒511-0002 桑名市大字福島465 電話：0594-24-5717

中部地方整備局 木曾川下流河川事務所 管理課

④ 提出方法

持参又は郵送等により提出するものとする。

なお、郵送は書留郵便に限る。託送は書留郵便と同等のものに限る。提出期間内必着とする。

(2) 結果通知の方法等

参加資格要件の確認は、申請書提出期限の日を以て行うものとし、その結果は、令和4年7月14日までに書面（特定通知書）にて通知するものとする。

(3) 申請書の審査要領

申請書の審査要領は、以下のとおりである。

- ・下記「一」、「二」、「三」の項目について採点を行い、その合計が60点以上の場合に審査基準を満たすものとする。
- ・各項目のいずれかで0点となった場合には、審査基準を満たさないものとする。

- ・配点は、「適確25、20又は15点」、「不適確0点」、「それ以外15、10又は5点」とする。

	項目	確認内容	配点
活動実績	一 継続性	近年、概ね5年間にわたり、河川管理に資する非営利活動を継続的に行っていること。【配点35点】	
		活動実績	①委託内容を実行できる木曾川下流での実績であるか。 20点
		継続性	②過去から継続した実績であるか。 15点
	二 公共性	一の非営利活動が、河川管理者から後援された活動、河川管理者と共同で実施した活動その他の河川管理者との協力関係が認められる活動であること。【配点15点】	
公共性		①活動実績に公共性が認められる。 15点	
業務実施体制	三 実効性	過去の活動実績を踏まえ、活動実施計画の実効性が認められること。【配点50点】	
		①過去の実施体制等を勘案し、活動実施計画の適正かつ円滑な実施に必要な体制が確保されている。	25点
		②過去の活動実績等を勘案し、活動実施計画に妥当性がある。	25点

4. 異議申し立て

参加資格要件を満たさないと認められた者は、木曾川下流河川事務所長に対して参加資格がないと認めた理由等について、次のとおり説明を求めることができる。(様式は自由とする。)

① 提出期限

令和4年 7月15日(木) から令和4年 7月22日(火) までの土曜日、日曜日及び祝日を除く、午前10時00分から16時00分まで。

② 提出場所

3. (1) ③と同じ。

③ 提出方法

FAX又は持参若しくは郵送等により送付するものとする。

以上

令和4年度 木曾三川下流域ゴミマップ作成業務 仕 様 書

第1条 適用範囲

本仕様書は、中部地方整備局木曾川下流河川事務所の実施する「令和4年度 木曾三川下流域ゴミマップ作成業務」（以下、「本業務」という。）に適用する。

第2条 業務目的

本業務は、「特定非営利活動法人 木曾三川ごみの会」の活動を通じて収集した情報等をもとにして、令和4年 1月 1日から令和4年12月31日までの期間を対象に、木曾川及び長良川に囲まれた長島輪中（桑名市長島町）周辺の河川内における漂流ゴミ、不法投棄ゴミの発生状況等を取りまとめたゴミマップを作成するものである。

第3条 業務内容

1. 調査計画の準備

過年度の調査結果を取りまとめる事で、ゴミが漂流しやすい河川・場所・時期を検討し、船舶を用いた漂流ゴミ調査で効率的かつ計画的な調査を行えるよう計画・準備を行う。

2. 漂流ゴミ調査

船舶により水面から漂流ゴミ分布状況の把握を行う。この場合、必要に応じて委託者と合同で実施することにより、情報の共有を図るものとする。

なお、状況把握の箇所、時期及び回数は下記のとおりとする。

- ① 実施箇所は、木曾川、長良川及び揖斐川の木曾三川下流域とする。
- ② 実施時期及び回数は、非出水期に河川毎各1回の計3回とする。
- ③ 実施箇所、時期及び回数については、出水状況及び漂流ゴミの状況等に応じて委託者と受託者で調整の上、詳細を決定する。

3. ゴミマップ作成

以下のとおり資料を取りまとめ、ゴミマップを作成するものとする。

- ① ゴミの回収実績をゴミ袋の数等で表示し、地先毎に整理する。
- ② 河川別に整理する。
- ③ ゴミの投棄位置並びに種類の表示を行う。
- ④ 漂流ゴミの分布状況の表示を行う。
- ⑤ ゴミの回収実績から今年の傾向を考察する。

4. ゴミランキング作成

以下のとおり資料を取りまとめ、ゴミランキングを作成するものとする。

- ① 河川別、月別に集計し、今年の傾向を考察する。
- ② 地先がわかるようにランキング表を作成し、今年の傾向を考察する。
- ③ その他必要に応じて写真等を活用して整理する。

5. 業務打合せ

業務打合せは3回（業務着手時、中間時、成果物納入時）とする。

6. 報告書作成

本業務の成果として業務内容を取りまとめた報告書（A4判）を作成するものとする。

第4条 資料等の貸与

本業務実施にあたって必要な地形図等は、委託者より貸与する。

第5条 成果物及び提出先

1. 成果物は、報告書3部とする。
2. 提出先は、国土交通省中部地方整備局木曾川下流河川事務所管理課とする。

第6条 疑義

本業務の実施にあたり疑義が生じた場合は、委託者と受託者で協議して定めるものとする。

以上

数量総括表

業務名 令和4年度 木曽三川下流域ゴミマップ作成業務

木曽川下流河川事務所 管理課

数量総括表

業務名	令和4年度 木曾三川下流域ゴミマップ作成業務				業種 項目	オプション 木曾三川下流域ゴミマップ作成業務
項目・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量増減	摘要
木曾三川下流域ゴミマップ作成業務		式		1		
調査計画の準備		式		1		
調査計画の準備		式		1		
調査計画の準備		式		1		
漂流ゴミ調査		式		1		
漂流ゴミ調査		式		1		
漂流ゴミ調査		回		3		
ゴミマップ作成		式		1		
ゴミマップ作成		式		1		
ゴミマップ作成		式		1		
ゴミランキング作成		式		1		

数量総括表

業務名	令和4年度 木曾三川下流域ゴミマップ作成業務				業種項目	オプション 木曾三川下流域ゴミマップ作成業務
項目・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量増減	摘要
ゴミランキング作成		式		1		
ゴミランキング作成		式		1		
業務打合わせ		式		1		
業務打合わせ		式		1		
業務打合わせ		式		1		
報告書作成		式		1		
報告書作成		式		1		
報告書作成		式		1		
直接業務費		式		1		
間接業務費		式		1		
諸経費		式		1		

数量総括表

業務名	令和4年度 木曾三川下流域ゴミマップ作成業務				業種 項目	オプション 業務価格
項目・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量増減	摘要
業務価格		式		1		
消費税相当額		式		1		
業務委託料		式		1		

申 請 書

1. 委託名：令和4年度 木曾三川下流域ゴミマップ作成業務

2. 提出日

・令和 4 年 _____ 月 _____ 日

3. 法人等名

・法人等名： _____

・代表者名： _____

4. 活動実績

(1) 活動実績及び継続性（活動内容及び活動期間）

- ・以下に「河川清掃活動」に関する具体的な活動実績を記載してください（複数ある場合は複数可、ただし、活動内容ごとにおける活動期間を審査する）。
- ・「河川清掃活動」に関する活動実績は、平成29年～令和3年までの実績（過去5年間）としてください。
- ・《 》に、「河川清掃活動」に関するおおよその活動開始時期を記載してください。
- ・また、活動期間中の毎年の活動が分かる資料（写し）を添付してください（例：河川管理者等が発行するパンフレット、参加認定証、当該法人等が作成している活動実績報告書等）。

■ 河川清掃活動に関する実績について

--

■ 河川清掃活動に関する活動開始時期

《 平成 年 月から提出日まで 《

(2) 公共性 (活動実績)

- ・「河川清掃活動」に関する実績について、次のいずれかに○印を付して、() 内に具体的な内容を記載してください (複数ある場合は複数可)。
- ・また、その実績が分かる資料 (写し) を添付してください (例: 河川管理者等主催のクリーンアップ等河川清掃、水生生物調査等環境調査、防災訓練、委員会等に共催・後援・委員等協力者として参加していることが分かる資料 (協議書、申請書、委嘱状、表彰状等))。

- ① 当該実績が、河川管理者が行う活動との共催又は後援となっている等、公式の協力関係が複数回ある。
(_____)
- ② 当該実績に河川管理者との共同の企画あるいは活動が複数回ある。
(_____)
- ③ 当該実績に関して、河川管理者から協力に関する表彰実績がある。
(_____)
- ④ 上記①②③に準じた河川管理者が認めるような活動実績がある。
(_____)

5. 当該委託に関する活動実施計画

(1) 実効性 (実施体制、実施計画)

① 実施時期、スケジュール

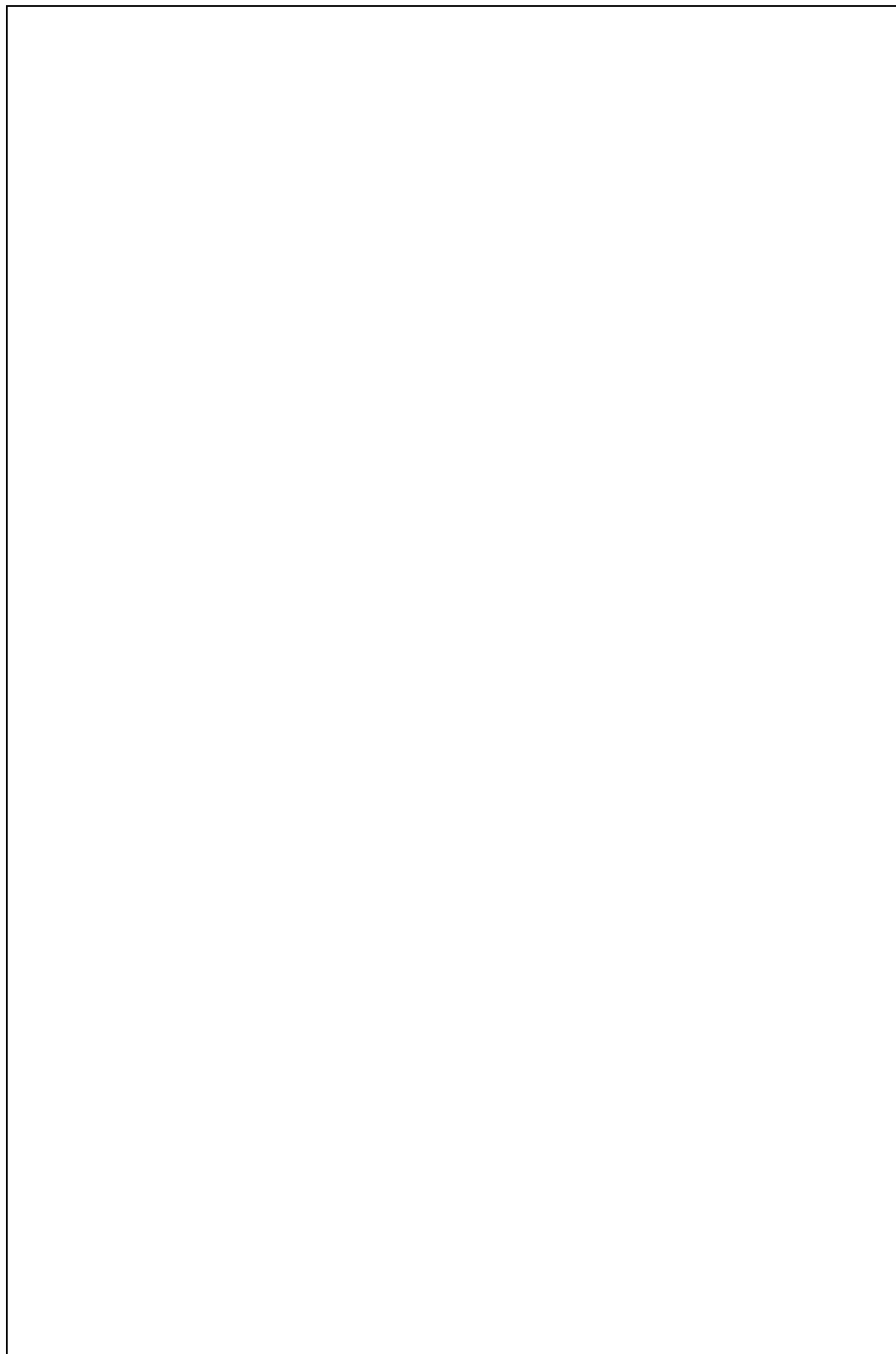
※ おおよその活動時期を文章又は表形式により記載願います。

--

② 実施内容と配置人員

※ 具体的な実施内容と配置人員を記載願います。

※ 活動内容のイメージが分かる図・写真等があれば貼付願います。

A large empty rectangular box with a thin black border, intended for pasting images or diagrams related to the activity content.

以上